

2019年8月30日

各 位

不動産投資信託証券発行者  
ケネディクス・オフィス投資法人  
代表者名 執行役員 竹田 治朗  
(コード番号 8972)

資産運用会社  
ケネディクス不動産投資顧問株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田島 正彦  
問合せ先  
オフィス・リート本部 企画部長 桃井 洋聡  
TEL: 03-5157-6010

### 資産運用会社における「21世紀金融行動原則」への署名に関するお知らせ

ケネディクス・オフィス投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が資産の運用を委託するケネディクス不動産投資顧問株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、この度、本資産運用会社の親会社であるケネディクス株式会社とともに「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（通称：21世紀金融行動原則）」への署名を行いましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 21世紀金融行動原則への署名

「21世紀金融行動原則」は、持続可能な社会の形成のために必要な責任と役割を果たしたいと考える金融機関の行動指針として、幅広い金融機関が参加する起草委員会により2011年10月にまとめられました。

署名金融機関は、自らの業務内容を踏まえ可能な限り以下の7つの原則に基づく取組みを実践することとしています。業態、規模、地域などに制約されることなく、協働する出発点として位置づけられていることも特徴の一つです。



#### <7つの原則>

1. 自らが果たすべき責任と役割を認識し、予防的アプローチの視点も踏まえ、それぞれの事業を通じ持続可能な社会の形成に向けた最善の取組みを推進する
2. 環境産業に代表される「持続可能な社会の形成に寄与する産業」の発展と競争力の向上に資する金融商品・サービスの開発・提供を通じ、持続可能なグローバル社会の形成に貢献する
3. 地域の振興と持続可能性の向上の視点に立ち、中小企業などの環境配慮や市民の環境意識の向上、災害への備えやコミュニティ活動をサポートする
4. 持続可能な社会の形成には、多様なステークホルダーが連携することが重要と認識し、かかる取組みに自ら参画するだけでなく主体的な役割を担うよう努める

5. 環境関連法規の遵守にとどまらず、省資源・省エネルギー等の環境負荷の軽減に積極的に取り組み、サプライヤーにも働き掛けるように努める
6. 社会の持続可能性を高める活動が経営的な課題であると認識するとともに、取組みの情報開示に努める
7. 上記の取組みを日常業務において積極的に実践するために、環境や社会の問題に対する自社の役職員の意識向上を図る

## 2. 本資産運用会社におけるサステナビリティへの取組み

本資産運用会社では、サステナビリティへの取組みを重要な経営課題として位置付けています。ケネデックス・グループが一丸となってサステナビリティへの取組みを推進し、持続的成長と社会的責任の両立に向けた経営基盤の強化を目指すべく、この度、署名を行うこととしました。21世紀金融行動原則の実践を通じて、不動産アセットマネジメント会社としての責任ある投資運用を目指します。

なお、本投資法人及び本資産運用会社におけるサステナビリティへの取組みの詳細については、以下のウェブサイトをご参照ください。

本投資法人におけるサステナビリティへの取組み：<https://www.kdo-reit.com/ja/feature/sustainability.html>

本資産運用会社におけるサステナビリティへの取組み：<https://kenedix-fm.com/sustainability.html>

以上

\* 本投資法人のウェブサイト：<https://www.kdo-reit.com/>